

臨床医学4 第5回

5-1 次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

良性新生物は（1）しないが、悪性新生物は摘出してもしばしば（2）する。良性腫瘍は、発育の形式は（3）、発育速度が（4）、全身への影響は（5）。悪性腫瘍は、発育の形式は（6）、発育速度が（7）、全身への影響は（8）。

語群

- a. ほとんどない b. 緩慢 c. 再発 d. 浸潤性
e. 速い f. 著しい g. 転移 h. 膨張性

5-2 次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

上皮性新生物の悪性のものは（1）と呼ばれ、非上皮性新生物の悪性のものは（2）と呼ばれる。上皮性組織の形態から（3）、（4）などに分類される。また、非上皮組織の形態から（5）、（6）、（7）、（8）などに分類される。

語群

- a. リンパ肉腫 b. 癌 c. 骨肉腫 d. 腺癌 e. 肉腫
f. 白血病 g. 平滑筋肉腫 h. 扁平上皮癌

5-6 腫瘍の治療について、次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

一般的に悪性腫瘍を発見したら（1）に外科的に取り除くことが望ましい。放射線療法は、適当な量の放射線照射により、（2）にあまり傷害を起こさないうで（3）を（4）することができる。化学療法は核酸の合成を阻害したり、ミトコンドリアや細胞膜を障害して（5）を（6）するような物質が（7）である。しかし、（8）も強く、（9）に限界があり、確実に腫瘍のみを治癒できない。

内分泌療法は、（10）の悪性腫瘍に対し、奏効することがある。

温熱療法は、悪性腫瘍細胞が（11）に弱いことに着目し、（12）などにより病巣を加温する方法である。

語群

- a. 使用量 b. 正常組織 c. X線 d. ホルモン依存性
e. ホルモン非依存性 f. 抗癌剤 g. 阻止 h. 促進 i. 電磁波
j. 毒性 k. 早期 l. 熱 m. 破壊 n. 悪性腫瘍細胞 o. 分裂

5-13 食道癌の治療について、最も適当なものを語群より選び、記号で答えなさい。

(1) 早期に発見された食道粘膜癌では、リンパ節転移がほとんどないことから、良好な成績が得られている。

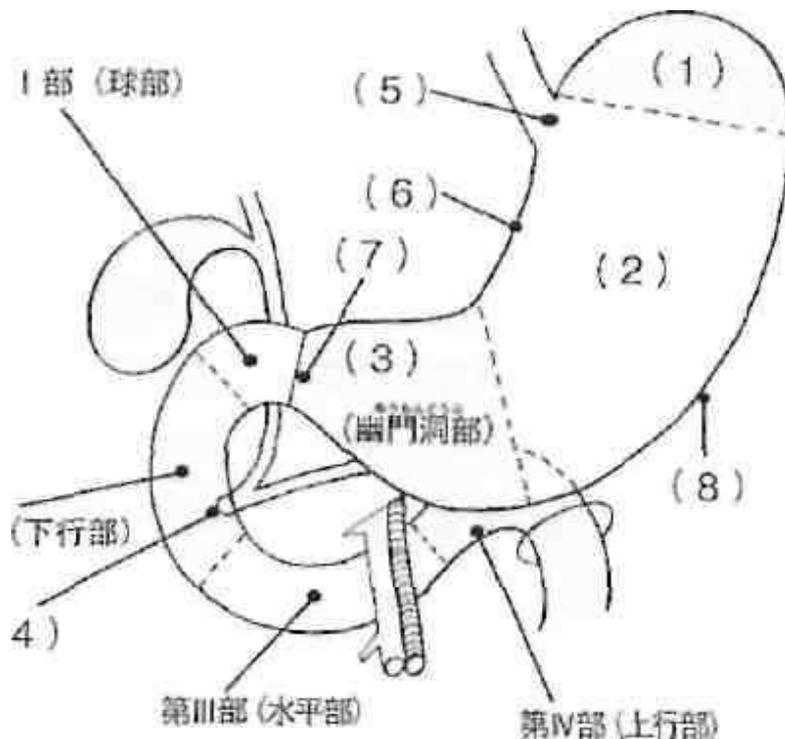
(2) 通常の進行癌で、切除が可能な場合は、手術前に放射線治療を行い、癌を小さくしてから手術を行うこともある。

(3) 切除不能で経口摂取が出来ないときは、姑息的治療として、行われることがある。

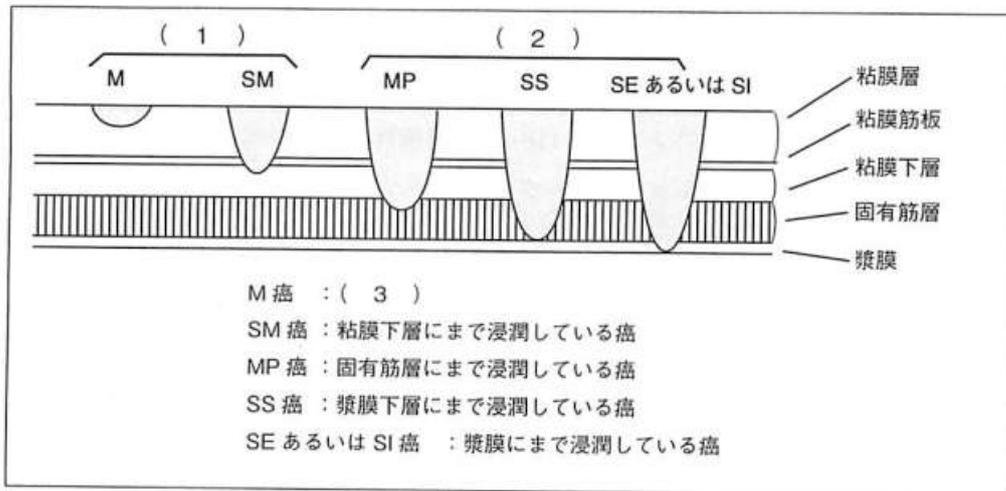
語群

- a. 術前照射法 b. 化学療法 c. バイパス手術 d. 食道全摘術
e. 胃ろう増設手術 f. 内視鏡的粘膜切除

5-14 次の図の () 内の部位にあてはまる語句を記載しなさい。



5-16 胃癌の胃壁における深達度（癌浸潤の深さ）について、次の図の（ ）内にあてはまる語句を記載しなさい。



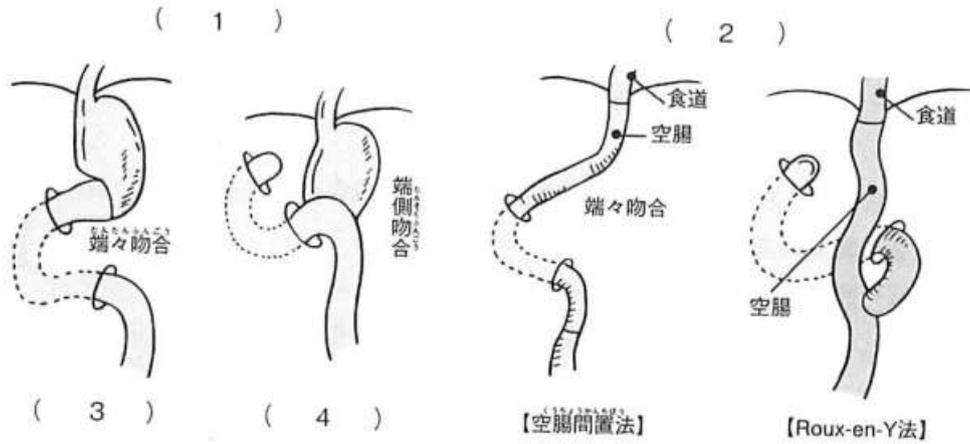
5-21 胃癌の検査、診断方法について、あてはまるものを語群より選び、記号で答えなさい。（複数解答可）

- (1) 胃癌存在診断、質的診断に関して最も重要な検査である。
- (2) 腫瘍の部位および範囲を知るのに有用である。
- (3) 診断の決め手になり、組織型、浸潤範囲を診断できる。
- (4) 癌の浸潤や他臓器への転移の状況を診断する。

語群

- a. CT b. MRI c. X線造影検査 d. 血管造影
e. 生検 f. 内視鏡検査

5-24 胃切除術について次の図の () 内の部位にあてはまる語句を記載しなさい。



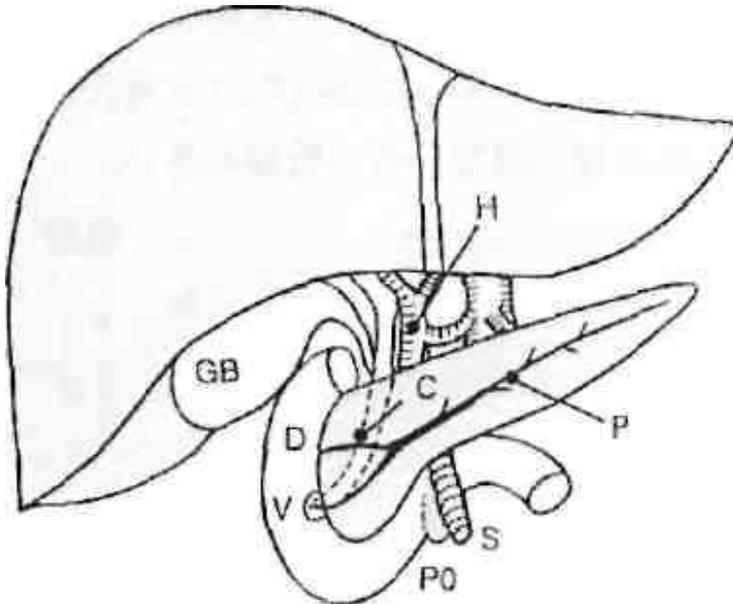
5-29 大腸癌の検査方法について、あてはまるものを語群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 早期発見のスクリーニングとして、免疫学的反応を利用した検査。
- (2) 存在診断、性状診断に加え、生検による確定診断や局所切除などの治療が可能な検査。
- (3) 癌腫の大きさ、茎の有無、表面の陥凹の有無、病変の部位などを判定する。
- (4) 腫瘍マーカーはCEAが一般的である。進行例で陽性率が高い。
- (5) 特に直腸癌では、約2/3が触知可能である。

語群

- a. 血液検査
- b. 注腸造影検査
- c. 直腸指診
- d. 内視鏡検査
- e. 便潜血検査

5-31 次の図の () 内にあてはまる語句を記載しなさい。



GB (1)、C (2)、P (3)、V (4)、Po 門脈、s 上腸管膜動脈
H (5)、D 十二指腸

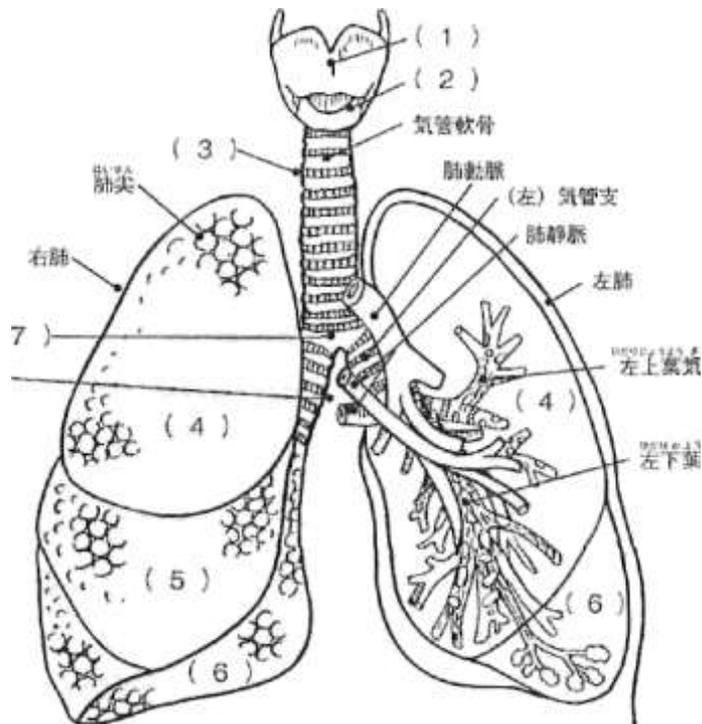
5-39 次の () 内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

胆管癌の検査としては、(1) による閉塞性黄疸の診断、黄疸の鑑別に有効な
(2)、胆管癌の肉眼形態が推定できる (3)、(4) などがある。

語群

- a. 経皮経肝的胆嚢造影法 (PTC) b. 血液検査 c. 超音波検査
d. 内視鏡的逆行性胆管膵管造影法 (ERCP)

5-47 呼吸器系について、次の図の () 内の部位にあてはまる語句を記載しなさい。



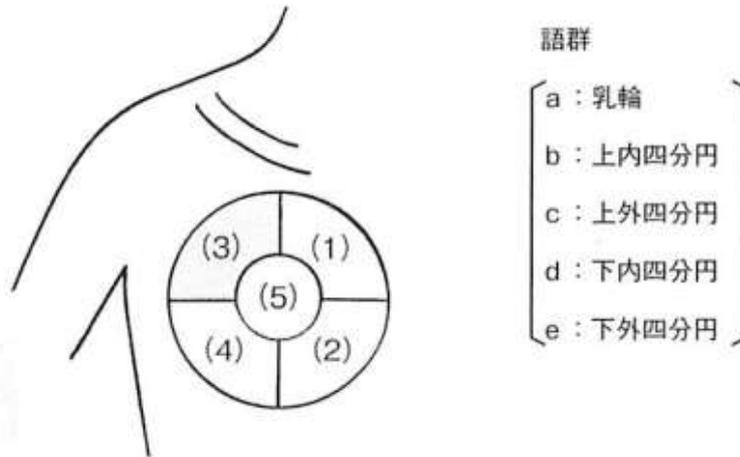
5-56 次の () 内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

骨肉腫は (1) に多く、(2) に好発する。軟骨肉腫は (3) に多く、(4)、(5) によく発生する。ユーイング肉腫も骨肉腫と同様に (1) に多く (6)、(7)、(8) などに多く発生する。

語群

- a. 10 歳代 b. 20 歳代 c. 40 歳代以上 d. 60 歳代以上
e. 骨盤 f. 上腕骨 g. 大腿骨 h. 膝周辺の骨

5-58 次の図で () 内にあてはまる部位名を語群より選び、記号で答えなさい。



※乳癌部位の表現は、(1)~(5)、さらに時計の
××時方向とする。

※好発部位：乳癌は(3)に好発する。

5-65 子宮頸癌の検査について、あてはまるものを語群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 異形性と初期癌のスクリーニングに重要。
- (2) 病変の局在と広がり、程度を把握する。
- (3) 一部を切り取る組織検査、これで治療とすることもできる。
- (4) 子宮頸部から骨盤壁への浸潤程度を判定する。

語群

- a. CT・MRI b. コルポスコピー c. 円錐切除 d. 細胞診

5-70 次の () 内にあてはまる語句や数字を語群より選び、記号で答えなさい。

前立腺は男性のみに存在する生殖器官で、尿道の周囲にある内腺と (1) に分けられ、前立腺癌は (1) から発生する。特徴としては (2) 歳に好発し、進行は (3) である。(4) で発育促進し、(5) で発育が抑制される。

語群

- a. アンドロゲン b. エストロゲン c. ステロイド d. 50~60
e. 70~75 f. 内腺 g. 外腺 h. 緩慢 i. 急速

5-75 次の () 内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

脳腫瘍は (1) 82%と (2) 18%に大別される。(1) のうち (3) のみが悪性腫瘍である。

語群

- a. 原発性腫瘍 b. 下垂体腺腫 c. 髄膜腫 d. 神経鞘腫
e. 転移性腫瘍

5-85 急性白血病の症状について、あてはまるものを語群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 白血球が減少し微生物による感染がおこる。
(2) 白血球細胞が骨髄に充満し赤血球の造血が圧迫されるため。
(3) 白血病細胞により血液凝固作用を持つ血小板の生成が抑制される。

語群

- a. 出血傾向 b. 発熱 c. 貧血